※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3037

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	わたしたちの地理総合　世界から日本へ　（二宮書店）						
副教材等	詳解現代地図　最新版　（二宮書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地理的な空間把握と歴史軸を重ね、地理的事象から生じる要因を探究する。
・大阪、日本、アジア、世界という自分を中心とした同心円的領域の拡大を通じて学習を進める。

２　学習の到達目標

（１）　日本や世界全体を自然地理、人文地理的に大枠として理解するため、知識を深め、情報を読み取る力を養う。
（２）　地図に親しみ、周辺地域や地域の環境条件などへの関心をもって社会的事象等に対する思考力・判断力を培う。
（３）　地域間の結びつきや国際関係について理解し、よりよい社会の構築や人間としての在り方生き方について主体的に生きる自覚と資質を養い、生涯にわたり自己を向上させる力を培う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代世界の諸課題を地理的・空間把握に歴史認識を重ねながら理解し、さまざまな情報や資料から適切かつ必要な情報を取捨選択し、整理することができる。	現代世界の諸課題を地理的観点から考察し、課題の解決に向け構想したことを説明したり表現することができる力を身に付けている。	国際化社会における他国との関係や諸問題について、地理的・空間的把握に歴史認識を重ねながら、問題解決にむけ考察を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	地図とGISの活用	・地図を読み取り、領土・領海・領空という概念や国家が成り立つ条件を学ぶ。 ・日本と世界の結びつきをさまざまな統計地図やグラフから読み取る。	a:地図や統計地図を読み取り、国家の領域・領土問題を理解することができる。 b:球体である地球を、平面図である地図に用法に応じて展開して利用することができる。 c:地図や統計、グラフや国家に関心を持つとともに、活用しようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	パフォーマンス課題
	自然環境と生活文化	・地形の成り立ち、地形と気候の関係を学ぶ。 ・自然環境と人々の生活の関係について考察する。	a:地形図を読み取り、地形と気候や生活の関係を理解することができる。 b:地形図や雨温図を作成し、気候の大別や気候に対応した生活を思考することができる。 c:地形や気候に関心を持つとともに、活用しようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	パフォーマンス課題
	産業の発展と生活文化	・農業、工業の地域性、生活文化の関係を学ぶ。 ・作物の栽培地域の分布や生産・輸出の統計を読み取る。 ・経済成長による生活の変化をグラフ・統計から捉える。	a:　自然条件から農業地域が区分されることを、統計から読み取ることができる。 b:気候区分から農業地域区分を考察することや作物の生産量をグラフに表すことができる。 c:工業の発展は、地域をどのように変化させたのか関心を持つとともに、ある国の経済や産業に関する統計を調べ、別の国と比較したりしようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	パフォーマンス課題

※令和４年度以降入学生用

後期	言語・宗教と生活文化	・世界の言語や宗教の生活への影響を仏教・キリスト教・イスラム教を例に学ぶ。 ・ラテンアメリカを例に多文化共生社会への理解を深める。	a:世界宗教の分布特徴、宗教と社会・生活の関わり、言語分布と使用人口の割合を理解することができる。 b: 世界の様々な生活習慣や文化を調べてまとめることができる。 c: ラテンアメリカの公用語と人種・民族構成から歴史的背景を推察し、諸外国の文化や習慣の違いについて理解を深めようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	パフォーマンス課題
	グローバル化の進展	・地域統合による変化やグローバル化による課題に関して理解しているとともに、課題を主体的に解決しようとしている。	a:地域統合による影響や抱える問題を理解することができる。 b: 言語や宗教を基に民族分布を作成し、統合による生活・文化を推察することができる。 c: 統合による変化が引き起こした問題の解決に向けた取り組みについて考えようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	パフォーマンス課題
	地球的課題	・世界の人口・食糧問題、資源・エネルギー問題が抱える課題と解決方法を考察する。 ・社会の構成者として課題を主体的に解決しようとする。	a:諸課題が社会に与える影響について理解することができる。 b:諸課題の原因、影響、取り組みについて調べまとめる。 c:地球的課題の解決に向け、具体的な案を出し、これからの地球のあるべき姿について考えようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度